

INTERVIEW

インタビュー

日本遺産の歴史を日常へ

舞鶴観光ガイドけやきの会 柴田洋子さん

私はけやきの会のガイドとして、軍港施設や文化財を巡るツアーを通じて、舞鶴が歩んできた歴史を伝えていきます。日常の風景にある日本遺産の奥深さや物語を丁寧に伝えることで、地元の歴史を誇りに思う人が増えれば、この歴史は自然と未来へ受け継がれていくはず。また、旧軍港としての歴史は、ただ保存するだけでなく、赤れんがパークのように活用され、知られてこそ価値が高まると思っています。

今後は、若い世代のガイド育成にも力を入れ、私たちが大切にしてきたこの舞鶴の誇りを次の世代へつないでいきます。



日本遺産の駅舎を「人と人をつなぐ場所」へ

流々亭 砂田奈知さん(左)、片山亜未さん(右)



災害で以前の店舗が使用できなくなった際、保存活動をされているNPO法人に声をかけてもらい、松尾寺駅舎を活用した茶屋「流々亭」をオープンしました。ここは列車を待つだけでなく、松尾寺の参拝の前後でほっと一息ついた、国鉄時代の職員や地元の小学生と世代を超えた交流が生まれたり、人と人、昔と今をつなぐ特別な空間となっています。

舞鶴茶でおもてなししながら、この貴重な日本遺産の歴史と魅力を、この駅舎から全国や未来を担う子ども達へ伝えていきたいです。



全体の様子

現在行っている修理の内容

- ①耐震性を高めるために床を掘削、鉄筋を埋め込む
- ②腐食し、穴の開いた屋根の修理



今年度は「6号棟」を修理中

傷んだ屋根や壁、床、建具などを修繕するとともに、耐震補強を実施。工事後、安全に建物内部を公開・活用できるように整備しています。

また、修理の過程では柱や梁などの部材を詳しく調べ、建設当時の歴史情報などの調査も行います。

「赤れんが倉庫保存修理工事」が進行中！

100年先までこの価値を…

明治から大正期に建てられた赤れんがパークの倉庫群は、建築から120年以上が経過し、建物の劣化が進んでいます。日本遺産でもあり、貴重な歴史的遺産を未来へ継承するため、令和7年度から未整備の3棟(6〜8号棟)の保存修理工事を順次進めています。

日本遺産認定10周年&日本遺産MONTHイベント

特別護守印をゲットしよう！

10/1(木)~

舞鶴市内で日本遺産5カ所を回って「護守印」を集めた人へ日本遺産10周年記念の数量限定「特別護守印」をプレゼント！護守印の配布先など、詳細は市ホームページで確認を。右コードからアクセス可。



特別展示を開催！

10/7(水)~

①巡回展示「舞鶴の近代化遺産ずかん」【日時・場所】

- ◆10月7日(水)~28日(水)…西駅交流センター
- ◆11月5日(木)~15日(日)…西図書館
- ◆11月18日(水)~12月2日(水)…東図書館
- ◆12月4日(金)~20日(日)…郷土資料館

②日本遺産10周年 鎮守府が伝える日本近代化の歴史【日時】10月17日(土)~11月23日(祝)【場所】赤れんが3号棟

非公開の文化財を見に行こう！

10/25(日)

①修理中の赤れんが6号棟

【日時】10月25日(日)10時30分、13時30分、15時(各1時間程度)【場所】赤れんが6号棟【定員】先着各15人【申し込み方法】10月22日(木)までに申し込みフォームか電話で歴史文化まちづくり課(☎68・9236)へ。右コードからアクセス可。



11/7(土)・8(日)

②蛇島のガソリン庫

【日時】11月7日(土)・8日(日)【問い合わせ先】商工・観光振興課(☎66・1024)定員や申し込み方法など、イベントの詳細は市ホームページでお知らせしています。右コードからアクセス可。



11/22(日)

③旧舞鶴鎮守府海軍工廠

【日時】11月22日(日)【問い合わせ先】歴史文化まちづくり課(☎68・9236)定員や申し込み方法など、イベントの詳細は市ホームページでお知らせしています。右コードからアクセス可。



その他の取り組みなど、詳細はホームページで確認を→

